

消防予第 403 号
平成 24 年 11 月 5 日

各都道府県消防防災主管部長 } 殿
東京消防庁・各指定都市消防長 }

消防庁予防課長
(公印省略)

エアゾール式簡易消火具の不具合に係る注意喚起等について

標記の件については、従前より「エアゾール式簡易消火具の不具合（破裂事故）の原因調査結果及び取扱い等に係る注意喚起について」（平成 18 年 3 月 1 日付け消防予第 88 号）等により注意喚起をお願いしているところですが、その後も破裂事故が続いており、平成 24 年 9 月 30 日時点では 5,738 件に達し、現在も多数の破裂事故が発生しております。（別添 1「ヤマトプロテック株式会社（以下「製造業者」という。）からの報告」参照）

つきましては、下記事項に留意し、引き続き注意喚起をお願いします。

また、破裂事故を覚知した場合は、「消防用設備等及び消防関係製品に関する不具合・事故等に係る情報の消防庁への報告について」（平成 22 年 3 月 31 日付け消防予第 156 号 消防危第 50 号）に基づき、報告いただくことになっておりますので、よろしくをお願いします。

各都道府県消防防災主管部長にあつては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対してもこの旨周知いただくようお願いします。

記

1 対象製品

別添 2「新パンフレット」のとおり

2 原因

当該エアゾール式簡易消火具は、製造工程上の不具合により容器内面の腐食が進み破裂するもの。

3 製造業者の対応

当該エアゾール式簡易消火具は、消火薬剤を放射することで、容器内の圧力が下がり危険が排除されるため、「消費者自身での薬剤放出及び廃棄処分」を依頼。（ただし、消費者自身で薬剤放出等をできない場合は回収により対応。）

4 その他

- (1) 別添3及び別添4「旧パンフレット」については、消費者に誤解を招く恐れがありますので、廃棄してください。
- (2) 別添2「新パンフレット」が必要な場合は、以下の連絡先に必要部数、送付先等を連絡してください。

製造業者お客様相談窓口 0120-801-084

- (3) 各機関におかれましても、火災予防運動や各種行事の機会をとらえた注意喚起のほか、地域の広報誌、回覧板、ホームページ等への掲載など、引き続き広報活動にご協力いただきますようお願いします。

<連絡先>

消防庁予防課予防係 児玉、柳瀬

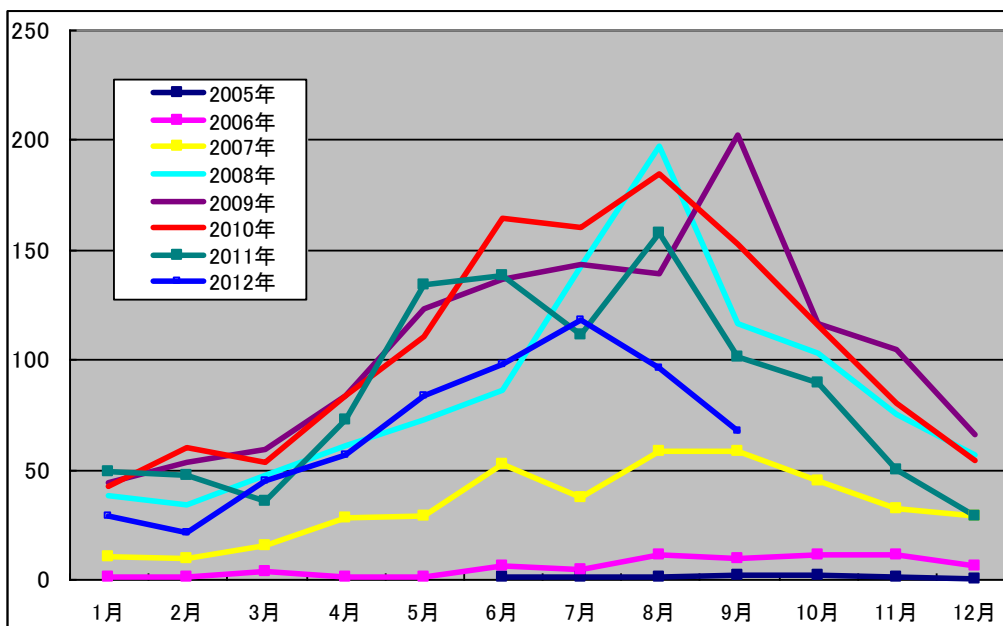
電話：03-5253-7523

E-mail:t.yanase@soumu.go.jp

『エアゾール式簡易消火具』の製品事故等の報告

製品事故認知本数 5,738本 (2012年9月30日現在)

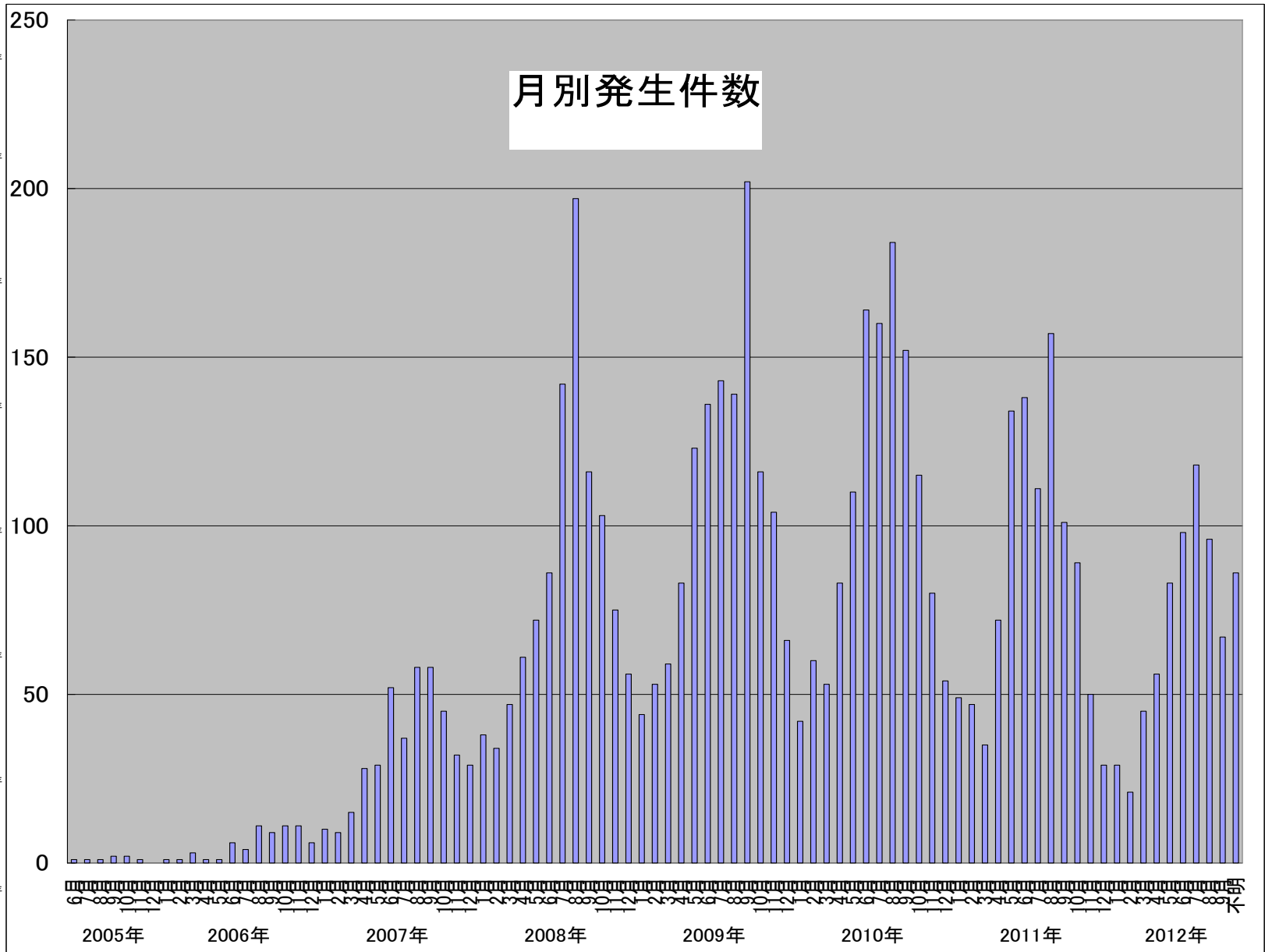
(1)製品事故認知本数



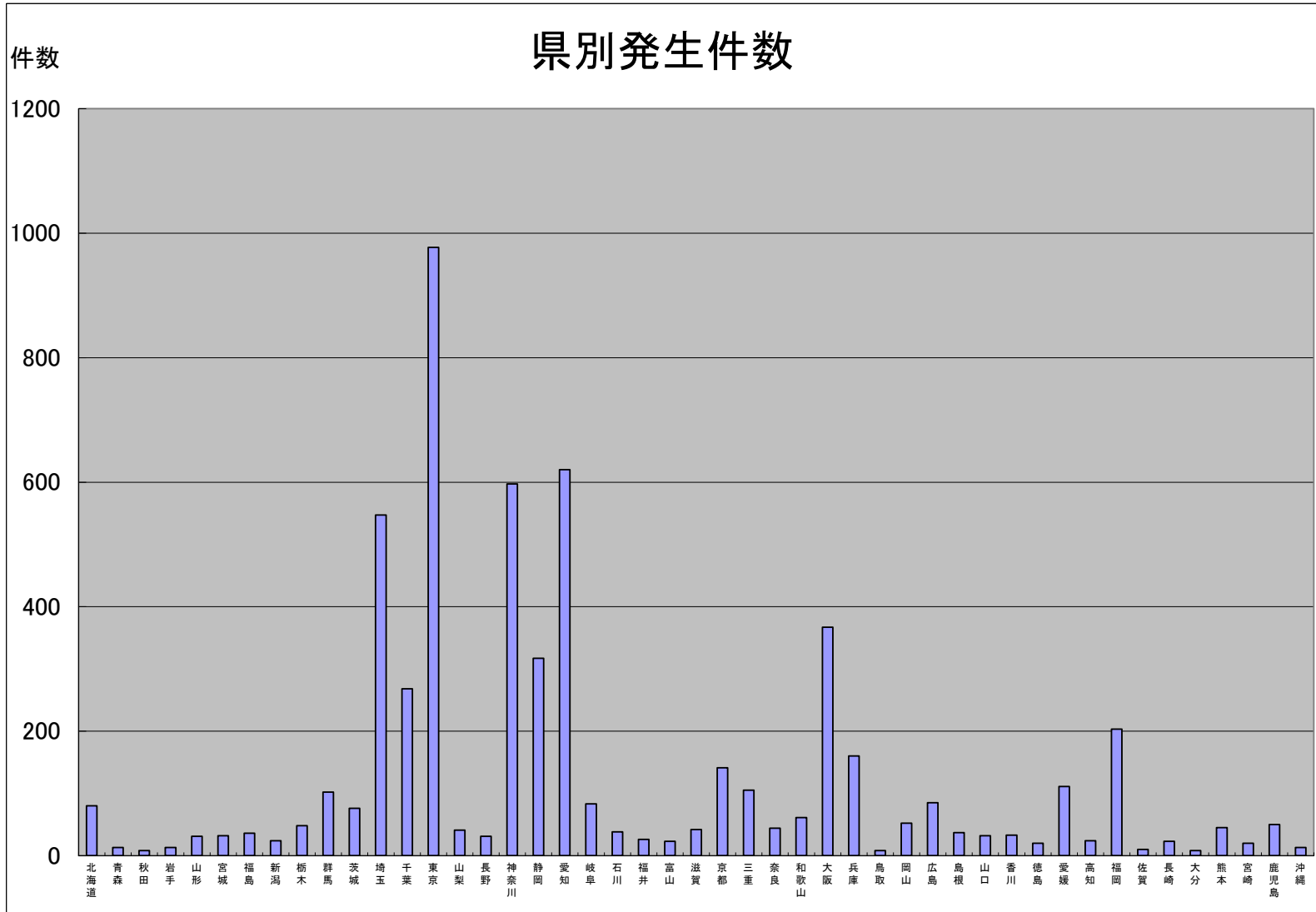
	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
1月		1	10	38	44	42	49	29
2月		1	9	34	53	60	47	21
3月		3	15	47	59	53	35	45
4月		1	28	61	83	83	72	56
5月		1	29	72	123	110	134	83
6月	1	6	52	86	136	164	138	98
7月	1	4	37	142	143	160	111	118
8月	1	11	58	197	139	184	157	96
9月	2	9	58	116	202	152	101	67
10月	2	11	45	103	116	115	89	
11月	1	11	32	75	104	80	50	
12月	0	6	29	56	66	54	29	
合計	8	65	402	1,027	1,268	1,257	1,012	613

※発生時期不明の86本は含んでいません。

発生日	件数
2005年6月	1
2005年7月	1
2005年8月	1
2005年9月	2
2005年10月	2
2005年11月	1
2005年12月	0
2006年1月	1
2006年2月	1
2006年3月	3
2006年4月	1
2006年5月	1
2006年6月	6
2006年7月	4
2006年8月	11
2006年9月	9
2006年10月	11
2006年11月	11
2006年12月	6
2007年1月	10
2007年2月	9
2007年3月	15
2007年4月	28
2007年5月	29
2007年6月	52
2007年7月	37
2007年8月	58
2007年9月	58
2007年10月	45
2007年11月	32
2007年12月	29
2008年1月	38
2008年2月	34
2008年3月	47
2008年4月	61
2008年5月	72
2008年6月	86
2008年7月	142
2008年8月	197
2008年9月	116
2008年10月	103
2008年11月	75
2008年12月	56
2009年1月	44
2009年2月	53
2009年3月	59
2009年4月	83
2009年5月	123
2009年6月	136
2009年7月	143
2009年8月	139
2009年9月	202
2009年10月	116
2009年11月	104
2009年12月	66
2010年1月	42
2010年2月	60
2010年3月	53
2010年4月	83
2010年5月	110
2010年6月	164
2010年7月	160
2010年8月	184
2010年9月	152
2010年10月	115
2010年11月	80
2010年12月	54
2011年1月	49
2011年2月	47
2011年3月	35
2011年4月	72
2011年5月	134
2011年6月	139
2011年7月	111
2011年8月	157
2011年9月	101
2011年10月	89
2011年11月	50
2011年12月	29
2012年1月	29
2012年2月	21
2012年3月	45
2012年4月	56
2012年5月	83
2012年6月	99
2012年7月	118
2012年8月	96
2012年9月	67
不明	86
合計	5738



1	北海道	80
2	青森	13
3	秋田	8
4	岩手	13
5	山形	31
6	宮城	32
7	福島	36
8	新潟	24
9	栃木	48
10	群馬	102
11	茨城	76
12	埼玉	547
13	千葉	268
14	東京	977
15	山梨	41
16	長野	31
17	神奈川	597
18	静岡	317
19	愛知	620
20	岐阜	83
21	石川	38
22	福井	26
23	富山	23
24	滋賀	42
25	京都	141
26	三重	105
27	奈良	44
28	和歌山	61
29	大阪	367
30	兵庫	160
31	鳥取	8
32	岡山	52
33	広島	85
34	島根	37
35	山口	32
36	香川	33
37	徳島	20
38	愛媛	111
39	高知	24
40	福岡	203
41	佐賀	10
42	長崎	23
43	大分	8
44	熊本	45
45	宮崎	20
46	鹿児島	50
47	沖縄	13



5725 (不明:13)

まだある、どこかに!

エアゾール式簡易消火具 をお持ちのお客様へ

自主回収 対象商品の廃棄処分のご願い

新聞社告等でご案内させていただいておりましたが、ヤマトプロテック株式会社製のエアゾール式簡易消火具の一部におきまして、製造工程上の不具合を原因とする内部腐食の進行により **大きな音をとまなう破裂事故等** が発生し、皆様には大変ご迷惑をおかけ致しておりますことを、深くお詫び申し上げます。

弊社では、これまで皆様のご協力を得て自主回収を推進してまいりました。しかし、今年で製造から10年が経過しておりますが、まだ多数の消火具が残っている可能性が高く、事故防止を図る観点から、今後とも皆様方のご協力を得て一層の回収・廃棄に努めてまいります。



■対象商品 (自主回収) 【ヤマトボーイKT】

製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01
KO331	2005.02
KN326	2005.02
KD317	2005.03
K1426	2005.04
K2407	2005.05
K2420	2005.05
K3407	2005.06
K3419	2005.06
K4422	2005.07
K7424	2005.10



■対象商品 (自主回収) 【FMボーイK】

製造ロット番号	品質保証期間
KN301	2005.02
KN322	2005.02
KD319	2005.03
K1425	2005.04
K2408	2005.05
K2421	2005.05
K3406	2005.06
K3418	2005.06
K4423	2005.07
K7425	2005.10

製造ロット番号と品質保証期間は、
缶底に表示しています。

例えば、2005年10月に品質保証
期間が過ぎる場合、以下のように
記載されています。

2005.10



対象商品の
品質保証期間 **2005.01～2005.10**

回収および廃棄率 **約70%**
(当社調査による推計)

製造から10年経過

対象商品 (自主回収) は、上記の製造ロット番号をご確認ください。すでに全ての商品は生産を中止しており品質保証期間も過ぎておりますので、このチラシ裏面に記載しております **【廃棄処分の仕方】** を参考に廃棄処分をお願いします。また、お客様の安全と安心をより確実なものとするため、上記の対象商品 (自主回収) をお持ちで廃棄処分に関してお困りのお客様は、弊社お客様相談窓口までご連絡ください。なお、廃棄処分の対応が難しい方は、回収セットをお送りいたしますので、お申し出ください。今後このようなことのないよう一層の管理体制の向上に努める所存でございますので、何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

※品質保証期間が2005年11月以降の商品は、製造方法を改善し、品質管理も徹底しております。液漏れや亀裂・破裂がおこる可能性はございません。

お問い合わせ

この件に関する
お問い合わせ・ご質問などは、
弊社までご連絡ください。

※なお、ご連絡頂きました個人情報につきましては、
本件対応以外には使用いたしません。

ヤマトプロテック株式会社 ※お掛け間違いにご注意ください

お客様相談窓口 **0120-801-084**

受付時間・月～金 (祝日除く) 午前9:00～午後5:00

弊社ホームページでも詳細を掲載しております。

<http://www.yamatoprotec.co.jp/>

携帯サイトでも詳細
を掲載しております。
下記QRコードを
読み込んでください。

[http://
yp-vt.net/
az_mob/
top.html](http://yp-vt.net/az_mob/top.html)

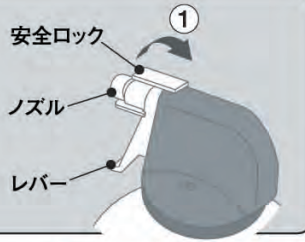


エアゾール式簡易消火具の「破裂の危険がある対象商品」のほか、「品質保証期間を過ぎた商品」につきましても廃棄をお願いしております。

■ 廃棄処分の仕方 ■

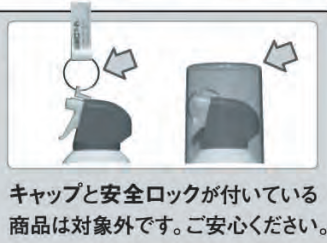
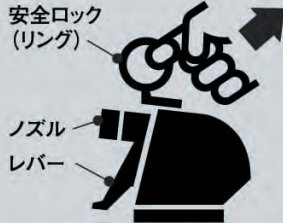
1
対象商品

安全ロックにリングのついていないもの
安全ロックのノズル先端側を、まっすぐに①の矢印方向へ一杯まで引き起こし、完全にちぎりとってください。



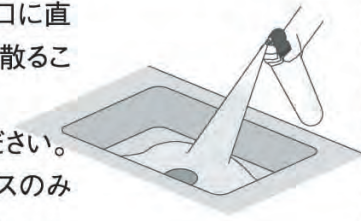
1
対象外品

安全ロックにリングのついているもの
キャップを取り、リングを矢印方向へ引いてください。



2 レバーを握り、バケツなどに全量放射してください。排水口に直接放射してもかまいませんが、その際は、消火薬剤が飛び散ることがありますのでご注意ください。

(放射するときは、本体を45度以上傾けずに放射してください。左右方向、後ろ方向に傾けて使用しないでください。ガスのみが出て、十分に消火薬剤が放射されない恐れがあります)



3 残ガスを完全に抜いてください。(30秒程度で全て出すことができます)

4 消火薬剤は水を主成分とした洗剤に近い成分です。下水などに流しても問題ございません。

5 空になった容器は、お住まいの自治体のルールに従ってご処分ください。



■ 誤って放出された場合

● 薬剤は水溶性ですので、から拭きで薬剤を取除いた後に水拭きのお掃除をオススメします。
さらにベトベト感のある場合は、さらに水拭きとから拭きをしてください。また、お肌の弱い方は、薬剤が手についた場合、肌荒れなどを起こす事も考えられますので、ゴム手袋・モップなどの使用をオススメします。

■ 廃棄上のご注意

● 人に向けて放射しないでください。
● 商品缶体に取り扱いにおける注意事項が記載されていますので、ご確認ください。
● 消火薬剤がかかったときは、多量の水で洗い流してください。特に消火薬剤が誤って目に入ったときは、すみやかに水道水で洗い流してください。もし、充血したり目に痛みを感じたときは、医師の診察を受けてください。

こんなところにも...

エアゾール式簡易消火具対象商品が見つかった事例

一般家庭での事例

愛知県 (平成18年11月)
クローゼット内にて発見。



神奈川県 (平成20年1月)
リビングに置いていたもの。



兵庫県 (平成23年2月)
トイレに設置していた。



福岡県 (平成19年5月)
物入れ (押入れ) に置いていた。



静岡県 (平成21年9月)
書棚にて発見。



埼玉県 (平成23年9月)
物置に置いてあった。



東京都 (平成19年8月)
掃除用具入れより発見。

大阪府 (平成22年9月)
窓際に置いていた。



静岡県 (平成24年2月)
引き出しの中から発見した。

北海道 (平成19年10月)
収納庫の中から出てきた。

千葉県 (平成22年10月)
台所のシンクの中で発見。

山梨県 (平成24年3月)
押し入れ内より発見。

ご家庭以外の事例

ご家庭のキッチン用ですが、こんなところでも...

埼玉県 (平成17年10月)
事務所内パソコンサーバ横に設置していたもの。

千葉県 (平成19年3月)
工事現場に持ち込んでいたもの。



東京都 (平成22年11月)
歯科診療所内の棚上にあつたもの。



滋賀県 (平成18年2月)
ビジネスホテル管理人室にて発見。

福岡県 (平成21年12月)
会社倉庫内で見つけた。



福岡県 (平成23年1月)
自治会の集會場で見つけた。

兵庫県 (平成22年10月)
事務所の受付カウンターの下で発見。

東京都 (平成24年3月)
事務所給湯室に据え付けの流し台下に設置したもの。

お問い合わせ

この件に関するお問い合わせ・ご質問などは、弊社までご連絡ください。
※なお、ご連絡頂きました個人情報につきましては、本件対応以外には使用いたしません。

ヤマトプロテック株式会社

※お掛け間違いにご注意ください

お客様相談窓口 **0120-801-084**

受付時間・月～金(祝日除く) 午前9:00～午後5:00

弊社ホームページでも詳細を掲載しております。 <http://www.yamatoprotec.co.jp/>

探しています!

エアゾール式簡易消火具 お客様へ 自主回収の再々度のお願い

新聞社告等でご案内させていただいておりますが、エアゾール式簡易消火具の一部におきまして、製造工程上の不具合が原因で、内部腐食の進行により、**大きな音をともなう破裂に至る事故**が発生し、自主回収をおこなっております。皆様には大変ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。自主回収対象品は、下記の製造ロット番号をご確認ください。品質保証期間が過ぎている関係上、裏面に記載しております【廃棄処分の仕方】を参考に廃棄をお願いしておりますが、お客様の安全と安心をより確実なものとするため、下記の商品をお持ちのお客様は、弊社お客様相談窓口までご連絡くださいますよう、お願い致します。

今後このようなことのないよう一層の管理体制の向上に努める所存でございますので、何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。なお、品質保証期間が2005年11月以降の商品は、製造方法を改善し、品質管理も徹底しております。液漏れや亀裂・破裂がおこる可能性はございません。



■自主回収対象商品 【ヤマトボーイKT】

製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01
KO331	2005.02
KN326	2005.02
KD317	2005.03
K1426	2005.04
K2407	2005.05
K2420	2005.05
K3407	2005.06
K3419	2005.06
K4422	2005.07
K7424	2005.10



■自主回収対象商品 【FMボーイK】

製造ロット番号	品質保証期間
KN301	2005.02
KN322	2005.02
KD319	2005.03
K1425	2005.04
K2408	2005.05
K2421	2005.05
K3406	2005.06
K3418	2005.06
K4423	2005.07
K7425	2005.10

製造から10年*経過

※製造期間:2001年(平成13年)11月~2002年(平成14年)7月まで。

回収および廃棄率

約60%

製造ロット番号と品質保証期間は、缶底に表示しています。

例えば、2005年10月に品質保証期間が過ぎる場合、以下のように記載されています。

2005.10



対象外品
安心です!



キャップと安全ロックが付いている商品は上記回収の対象外です。ご安心ください。

お問い合わせ

この件に関するお問い合わせ、また廃棄に困る場合やご質問などは、弊社までお問い合わせください。

※なお、ご連絡頂きました個人情報につきましては、本件対応以外には使用いたしません。

ヤマトプロテック株式会社 ※お掛け間違いにご注意ください

お客様相談窓口  **0120-801-084**
受付時間・月～金(祝日除く) 午前9:00～午後5:00

弊社ホームページでも詳細を掲載しております。

<http://www.yamatoprotec.co.jp/>

携帯サイトでも詳細を掲載しております。下記QRコードを読み込んで下さい。



<http://yp-vt.net/ypboykt/>

探しています!

エアゾール式簡易消火具 お客様へ 自主回収の再々度のお願い

対象品のご連絡をいただき、弊社で **クオ・カード 1,000円分** を進呈させていただきます。
所定の確認ができたお客様へ

新聞社告等でご案内させていただいておりますが、エアゾール式簡易消火具の一部におきまして、製造工程上の不具合が原因で、内部腐食の進行により、**大きな音をともなう破裂に至る事故**が発生し、自主回収をおこなっております。皆様には大変ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。

自主回収対象品は、下記の製造ロット番号をご確認ください。品質保証期間が過ぎている関係上、廃棄をお願いしておりますが、お客様の安全と安心をより確実なものとするため、下記の商品をお持ちのお客様は、弊社お客様相談窓口までご連絡ください。対象品のご連絡をいただき弊社で所定の確認ができたお客様には、些少ですが謝礼として **1,000円分のクオカード** を進呈させていただきます。今後このようなことのないよう一層の管理体制の向上に努める所存でございますので、何卒、ご理解とご協力のほど宜しく願い申し上げます。なお、品質保証期間が2005年11月以降の商品は、製造方法を改善し、品質管理も徹底しております。液漏れや亀裂・破裂がおこる可能性はございません。



■自主回収対象商品 【ヤマトボーイKT】

製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01
KO331	2005.02
KN326	2005.02
KD317	2005.03
K1426	2005.04
K2407	2005.05
K2420	2005.05
K3407	2005.06
K3419	2005.06
K4422	2005.07
K7424	2005.10



■自主回収対象商品 【FMボーイk】

製造ロット番号	品質保証期間
KN301	2005.02
KN322	2005.02
KD319	2005.03
K1425	2005.04
K2408	2005.05
K2421	2005.05
K3406	2005.06
K3418	2005.06
K4423	2005.07
K7425	2005.10

製造ロット番号と品質保証期間は、**缶底に表示しています。**

例えば、2005年10月に品質保証期間が過ぎる場合、以下のように記載されています。

2005.10



対象外品

安心です!



キャップと安全ロックが付いている商品は上記回収の対象外です。ご安心ください。

お問い合わせ

この件に関するお問い合わせ、また廃棄に困る場合やご質問などは、弊社までお問い合わせください。

※なお、ご連絡頂きました個人情報につきましては、本件対応以外には使用いたしません。

ヤマトプロテック株式会社 ※お掛け間違いにご注意ください

お客様相談窓口 **0120-801-084**

受付時間・月～金(祝日除く) 午前9:00～午後5:00

弊社ホームページでも詳細を掲載しております。

<http://www.yamatoprotec.co.jp/>

携帯サイトでも詳細を掲載しております。下記QRコードを読み込んで下さい。



<http://yp-vt.net/ypboykt/>